2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社QLSホールディングス 上場取引所 東 名

コード番号 7075 URL https://www.qlshd.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)雨田 武史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO管理本部長 (氏名)豊田 尚孝 TEL 06(6575)9845

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7, 621	27. 4	479	90. 7	476	90. 5	326	104. 9
2024年3月期第3四半期	5, 980	18. 8	251	20. 2	250	20. 5	159	14. 6

(注)包括利益 2025年3月期第3四半期 326百万円 (104.9%) 2024年3月期第3四半期 159百万円 (14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
	円 銭	円 銭		
2025年3月期第3四半期	48. 13	44. 30		
2024年3月期第3四半期	24. 70	23. 18		

(注) 当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行なっております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して算定しております。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4, 620	1, 560	33. 8
2024年3月期	4, 288	1, 117	26. 0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1.560百万円 2024年3月期 1.117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2024年3月期	_	0.00	_	20.00	20.00				
2025年3月期	_	0.00	_						
2025年3月期(予想)				10.00	10.00				

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

2025年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 8.00円 記念配当 2.00円

なお、詳細は2024年11月25日公表の「配当予想の修正(東証グロース市場上場記念配当)及び記念優待実施のお知らせ」をご参照ください。

2.当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行なっております。2025年3月期の配当予想については、当該 株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たりの期末配当金は 30円00銭となります。 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	9, 710	16. 1	520	26. 9	520	28. 7	385	68. 7	55. 72	

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無
 - 2.当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行なっております。2025年3月期の連結業績予想における1株 当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の 連結業績予想における1株当たり当期純利益は167円16銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:有

新規 1社 (社名)株式会社和みライフケア、 除外 一社(社名)ー

- (注)詳細は、添付資料 P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記 事項(企業結合等関係)」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)2025年3月期3 Q7,350,280株2024年3月期6,643,680株② 期末自己株式数2025年3月期3 Q一株 2024年3月期一株 2024年3月期③ 期中平均株式数(四半期累計)2025年3月期3 Q6,788,536株2024年3月期3 Q6,456,045株

- (注) 当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行なっております。「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して算定しております。
- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当旨	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(セグメント情報等の注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) ····································	9
		(企業結合等関係)	10
		(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調が続いているものの、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、保育事業においては長野県、兵庫県、沖縄県において学童保育の運営が始まったこと等により、売上高は4,205,004千円(前年同四半期比11.4%増)となり、セグメント利益は826,466千円(前年同期比21.1%増)となりました。

介護福祉事業においては、訪問介護を行なうあるふぁ昭和(大阪府)、就労支援を行なうエルファーム(沖縄県)、共同生活援助を行なうい一まーる北谷(沖縄県)の運営が始まり、また、2023年8月に株式会社ふれあいタウン、株式会社和みの2社を取得し、同年11月に障がい者グループホーム事業(g-port)を譲受け、2024年5月に株式会社和みライフケアを取得したことにより、売上高は1,921,512千円(前年同四半期比94.3%増)となり、セグメント利益は85,710千円(前年同四半期は8,578千円のセグメント損失)となりました。

人材派遣事業においては、主力である自動車ディーラーへの派遣業務が新型コロナウイルスの影響による低迷から抜け出し、売上高は1,209,734千円(前年同四半期比27.1%増)となり、セグメント利益は126,275千円(前年同四半期比34.3%増)となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は7,621,853千円(前年同四半期比27.4%増)、 営業利益は479,794千円(前年同四半期比90.7%増)、経常利益は476,858千円(前年同四半期比90.5%増)、親会社 株主に帰属する四半期純利益は326,765千円(前年同四半期比104.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ332,329千円増加し、4,620,525千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ36,949千円増加し、2,786,715千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加41,049千円、売掛金の増加53,819千円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ295,380千円増加し、1,833,810千円となりました。これは主に、リース資産の増加137,235千円によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ111,269千円減少し、3,059,743千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ10,390千円増加し、1,901,251千円となりました。これは主に、未払金の増加65,276千円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ121,659千円減少し、1,158,492千円となりました。これは主に、長期借入金の減少250,091千円によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ443,599千円増加し、1,560,781千円となりました。これは主に、配当金の支払に伴う利益剰余金44,291千円の減少、新株発行に伴う資本金及び資本剰余金の増加159,648千円、並びに親会社株主に帰属する四半期純利益326,765千円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては、2024年12月11日公表の予想数値に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 430, 880	1, 471, 930
受取手形	1, 402	1, 337
売掛金	1, 101, 310	1, 155, 130
未収入金	1, 291	1, 135
有価証券	50,000	50,000
関係会社短期貸付金	60, 000	_
その他	104, 881	107, 181
流動資産合計	2, 749, 766	2, 786, 715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	769, 445	873, 679
減価償却累計額	△347, 754	△448, 504
建物及び構築物(純額)	421, 690	425, 175
車両運搬具	11, 793	21, 719
減価償却累計額	△10, 228	△19, 416
車両運搬具(純額)	1, 564	2,302
工具、器具及び備品	38, 695	64, 110
減価償却累計額	△19, 535	$\triangle 42, 184$
工具、器具及び備品(純額)	19, 159	21, 925
土地	464, 383	514, 883
リース資産	-	158, 348
減価償却累計額	<u> </u>	△21, 113
リース資産(純額)		137, 235
建設仮勘定		42, 259
有形固定資産合計	906, 798	1, 143, 782
無形固定資産	900, 190	1, 143, 102
のれん	16, 167	75, 270
ソフトウエア	4, 571	4, 538
その他	327	308
無形固定資産合計		
	21, 067	80, 117
投資その他の資産	10,000	
関係会社株式	10,000	
繰延税金資産	228, 091	231, 115
繰延消費税額等	125, 276	77, 392
その他	247, 195	301, 401
投資その他の資産合計	610, 563	609, 910
固定資産合計	1, 538, 429	1, 833, 810
資産合計	4, 288, 195	4, 620, 525

	公本什么利尔克	(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28, 699	26, 85
短期借入金	200, 000	200, 00
1年内償還予定の社債	90, 000	65, 00
1年内返済予定の長期借入金	481, 217	415, 03
リース債務	_	10, 55
未払金	596, 412	661, 68
未払法人税等	91, 208	85, 11
賞与引当金	178, 275	223, 65
その他	225, 048	213, 35
流動負債合計	1, 890, 861	1, 901, 25
固定負債		
社債	170, 000	140, 00
長期借入金	1, 008, 761	758, 67
リース債務	_	126, 67
退職給付に係る負債	25, 386	27, 45
資産除去債務	37, 865	59, 02
その他	38, 138	46, 66
固定負債合計	1, 280, 151	1, 158, 49
負債合計	3, 171, 012	3, 059, 74
純資産の部	•	
株主資本		
資本金	89, 800	169, 62
資本剰余金	293, 866	373, 69
利益剰余金	733, 381	1, 017, 46
株主資本合計	1, 117, 047	1, 560, 78
新株予約権	134	_
純資産合計	1, 117, 182	1, 560, 78
負債純資産合計	4, 288, 195	4, 620, 52

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(<u>単位</u>:千円)

		(一座: 114)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5, 980, 516	7, 621, 853
売上原価	5, 047, 950	6, 368, 554
売上総利益	932, 566	1, 253, 298
販売費及び一般管理費	681, 020	773, 503
営業利益	251, 545	479, 794
営業外収益		
受取利息	43	102
受取配当金	6	0
補助金収入	8, 596	8, 322
その他	4, 223	9, 421
営業外収益合計	12, 869	17, 846
営業外費用		
支払利息	13, 355	12, 822
支払手数料	174	369
その他	540	7, 590
営業外費用合計	14, 070	20, 782
経常利益	250, 344	476, 858
税金等調整前四半期純利益	250, 344	476, 858
法人税、住民税及び事業税	76, 610	151, 022
法人税等調整額	14, 295	△928
法人税等合計	90, 906	150, 093
四半期純利益	159, 438	326, 765
親会社株主に帰属する四半期純利益	159, 438	326, 765

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	159, 438	326, 765
四半期包括利益	159, 438	326, 765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159, 438	326, 765
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

		報告セク	ブメント		2.014h		調整額	四半期連結
	保育事業	介護福祉 事業	人材派遣 事業	計	その他 (注) 1	合計	調整領 (注) 2	損益計算書 計上額 (注) 3
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	3, 776, 354	988, 749	951, 800	5, 716, 904	263, 611	5, 980, 516	_	5, 980, 516
その他の収益	_	_	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上 高	3, 776, 354	988, 749	951, 800	5, 716, 904	263, 611	5, 980, 516	_	5, 980, 516
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	_	_	_	_	_	_	_	_
計	3, 776, 354	988, 749	951, 800	5, 716, 904	263, 611	5, 980, 516	_	5, 980, 516
セグメント利益又は 損失 (△)	682, 363	△8, 578	94, 040	767, 825	7, 722	775, 548	△524, 003	251, 545

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 524,003千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 524,003千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、株式会社和みを子会社化したことに伴い、介護福祉事業セグメントにおいてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は13,365千円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

							· · ·	ト 元・ 1 1 1 1)
	報告セグメント				その他		調整額	四半期連結 損益計算書
	保育事業	介護福祉 事業	人材派遣 事業	盐	(注) 1	合計	純金領 (注) 2	計上額(注)3
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	4, 205, 004	1, 921, 512	1, 209, 063	7, 335, 579	286, 273	7, 621, 853	_	7, 621, 853
その他の収益	_	_	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上 高	4, 205, 004	1, 921, 512	1, 209, 063	7, 335, 579	286, 273	7, 621, 853	_	7, 621, 853
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	_	_	671	671	_	671	△671	_
≟ +	4, 205, 004	1, 921, 512	1, 209, 734	7, 336, 250	286, 273	7, 622, 524	△671	7, 621, 853
セグメント利益	826, 466	85, 710	126, 275	1, 038, 452	24, 292	1, 062, 744	△582, 950	479, 794

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額 \triangle 582,950千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 582,950千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、株式会社和みライフケアを子会社化したことに伴い、介護福祉事業セグメントにおいてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は54,147千円であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

第2四半期連結会計期間において、株式会社和みライフケアを子会社化し、連結範囲に含めたことにより前連結会計年度末に比べ、介護福祉事業セグメントの資産が342,056千円増加しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 配当金支払額

決議年月日	配当金の総額 (千円)	1 株当たり配当額 (円)	
2024年 6 月27日 定時株主総会	44, 291	20	

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2024年12月11日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。この上場にあたり、2024年12月10日を払込期日とする公募(一般募集)による新株発行100,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ39,140千円増加しております。また、新株予約権の行使に伴う新株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ40,684千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が169,624千円、資本剰余金が373,690千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	33,612千円	44,802千円
のれんの償却額	4, 808	7, 150

(企業結合等関係)

(子会社間の吸収合併)

当社は、2024年1月16日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社クオリスと、当社の非連結子会社である株式会社ふれあいタウンの2社が、株式会社クオリスを存続会社とする吸収合併(以下「本合併」)を実施することを決議し、2024年4月1日に実施しております。

1. 合併の目的

グループ全体の経営資源の有効活用、効率化・合理化による経営基盤の強化を図ることを目的としております。

2. 合併の要旨

(1) 被結合企業の名称及びその事業の内容

被結合企業の名称	株式会社ふれあいタウン
事業の内容	介護・障害福祉サービス事業

(2) 企業結合日

2024年4月1日

(3) 合併の方式

株式会社クオリスを存続会社とし、株式会社ふれあいタウンを消滅会社とする吸収合併であります。

(4) 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社間の合併であるため、本合併による株式割当その他の対価の交付は行ないません。

(5) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い 該当事項はありません。

3. 合併後の状況

本合併による株式会社クオリスの名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

(株式取得による会社の買収)

当社は、2024年5月30日開催の取締役会において、AIAI Life Care 株式会社の全株式の取得を決議し、2024年5月31日付で、AIAI Life Care 株式会社の全株式を取得しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称	AIAI Life Care 株式会社
事業の内容	サービス付き高齢者住宅の運営、住宅型有料老人ホームの運営、訪
事未の自分	問介護の運営、生活介護の運営

(2) 企業結合を行なった主な理由

当社グループは、「Quality of Life 全ての人に質の高い生活を!!」を会社の企業理念としており、保育事業、介護福祉事業、人材派遣事業を営んでいます。現状は保育事業を主軸としていますが、今後の戦略として、介護福祉事業、人材派遣事業を保育事業以上に拡大させ、保育事業に依存しない強い経営体制を構築していきます。

本株式取得についても、当社グループの今後の事業拡大につながると判断しました。

- (3) 企業結合日 2024年5月31日(株式取得日)
- (4) 企業結合の法的形式 現金を対価とする株式の取得
- (5) 結合後企業の名称 株式会社和みライフケア
- (6) 取得した議決権比率 100%
- (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠 当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。
- 2. 第3四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間 2024年6月1日から2024年12月31日まで
- 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 125,001千円 取得原価 125,001千円

4. 主要な取得関連費用の内訳及び金額 アドバイザリーに対する報酬・手数料等 4.000千円

- 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
- (1) 発生したのれんの金額 54,147千円
- (2) 発生原因

今後の事業展開から期待される将来の超過収益力によるものであります。

(3) 償却方法及び償却期間 10年間にわたる均等償却

6. 企業結合目に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	104,901千円
固定資産	194, 314千円
資産合計	299, 215千円
流動負債	59,015千円
固定負債	169, 347千円
負債合計	228, 362千円

7. 買収資金

本件買収のための資金は、自己資金を充当しております。

(重要な後発事象)

(株式取得による孫会社化)

当社は、2025年1月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社和みが、

COMMUNITY. JAPAN ASIAN NETWORK CO., LTD (タイ王国。以下、CJAN) の株式を取得し、子会社化(当社の孫会社化) することを決議しました。

また、同日付で株式会社和みによる株式譲渡契約の締結及び株式取得が完了し、CJANを子会社(当社の孫会社)としております。

1. 株式取得の理由

当社グループは、「Quality of Life 全ての人に質の高い生活を!!」を会社の企業理念としており、保育事業、介護福祉事業、人材派遣事業を営んでいます。現状は保育事業を主軸としていますが、今後の戦略として、介護福祉事業、人材派遣事業を保育事業以上に拡大させ、保育事業に依存しない強い経営体制を構築していきます。

CJANはタイのチェンライにおいて2022年7月に設立され、高齢者グループホームを1施設運営しております。昨年の洪水により大きな被害を受け、閉鎖を検討していたところ、当社グループに加わって事業の再構築を図り、施設運営を継続していただくこととなりました。当社グループ初の海外施設であるため、愛宕山会計事務所(日本)のタイ現地法人であるAtagoyama Bangkok Co., Ltd.をパートナーに、株式を取得することとなりました。

CJANを子会社(孫会社)とすることにより、タイ市場での事業展開を進めると同時に、将来的な我が国での介護職員の担い手を育成してまいります。

2 異動する子会社の概要

2. 異動する子会社の概要					
(1) 名称	COMMUNITY. JAPAN ASIAN NETWORK CO., LTD				
(2) 所在地	123M1, Ban Fam Samphanthakit, RimkokSubdistrict, Muang District, ChiangRai Province Thailand				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 羽田 三紀子				
(4) 事業内容	介護事業				
(5) 資本金	5, 000, 000 THB				
(6) 設立年月日	2022年7月7日				
	APICHAYA CHOLCHEEWA (タイ) 51%				
(7) 大株主及び持株比率	羽田 三紀子 25%				
	竹内 寛 24%				
	資本関係	該当事項はありません。			
(8) 上場会社と当該会社との 間の関係	人的関係 該当事項はありません。				
	取引関係	該当事項はありません。			
決算期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期		
純資産(THB)		1, 460, 775	1, 409, 101		
総資産 (THB)		1, 494, 634	1, 517, 968		
1株当たり純資産(THB)		73.04	28. 18		
売上収益 (THB)	2022年7月1日設	_	3, 128		
税引前損失(THB)	- 立のため、決算情 報はありません。	539, 224	3, 051, 673		
当期純損失 (THB)	1	539, 224	3, 051, 673		
1株当たり当期純損失(THB)		26. 96	128. 49		
1株当たり配当金		_			

3. 株式取得の相手先の概要

	APICHAYA CHOLCHEEWA (タイ)		イ)
(1) 氏名	羽田 三紀子	(日本)	
	竹内 寛	(日本)	
	資本関係		該当事項はありません。
(2) 上場会社と当該個人との間の関係	人的関係		該当事項はありません。
	取引関係		該当事項はありません。

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 異動前の所有株式数	0株
(2) 取得株式数	24,500株 (議決権割合:49%)
(3) 取得価額	取得価額につきましては、当事者間の守秘義務によ り、非開示とさせていただきます。
(4) 異動後の所有株式数	株式会社和み 49%
(生) 夹助收以房份外人奴	Atagoyama Bangkok Co., Ltd. 51%

[※]当社グループの株式所有割合は49%ですが、当社グループの従業員が代表となるため、株式会社和みの子会社(当社の孫会社)となります。